



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月13日

上場会社名 新コスモス電機株式会社
 コード番号 6824 URL <http://www.new-cosmos.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 良典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 飯森 龍
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6309-1502

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	13,210	23.0	967	90.3	1,088	95.0	620	120.9
29年3月期第2四半期	10,740	12.7	508	38.3	558	37.4	280	49.8

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 822百万円 (534.4%) 29年3月期第2四半期 129百万円 (58.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	50.18	
29年3月期第2四半期	22.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	37,313	28,484	72.4
29年3月期	36,501	27,999	72.9

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 27,009百万円 29年3月期 26,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		24.00	24.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,640	10.7	2,146	23.0	2,332	22.4	1,360	0.7	110.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	12,561,000 株	29年3月期	12,561,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	200,890 株	29年3月期	200,890 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	12,360,110 株	29年3月期2Q	12,344,892 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な雇用・所得情勢を受けて、個人消費は総じて持ち直しの動きが継続し、また、設備投資や輸出についても同様の動きがみられ、景気の回復基調が続いております。

このような環境の中、当社グループは、家庭用ガス警報器関連、工業用定置式ガス検知警報器関連、携帯用ガス検知器関連、さらには住宅用火災警報器の開発から、独自のガスセンサ技術を活かした保安機器や省エネルギーに貢献する機器の開発など、より一層、安全で快適な環境づくりに貢献するために、高性能・高品質な商品の開発に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は132億1千万円（前年同四半期比23.0%増）となりました。利益につきましては、経常利益は10億8千8百万円（前年同四半期比95.0%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億2千万円（前年同四半期比120.9%増）となりました。

当社グループの事業は、ガス警報器事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載の代わりに商品別概況を記載いたしております。

当社グループの商品別概況は、次のとおりであります。

①家庭用ガス警報器関連

都市ガス・LPGガス用ガス警報器及び警報器用ガスセンサの販売が好調に推移し、売上高は66億3千3百万円（前年同四半期比29.9%増）となりました。

②工業用定置式ガス検知警報器関連

半導体業界及び自動車業界向けの販売が好調に推移し、売上高は32億6千5百万円（前年同四半期比11.7%増）となりました。

③業務用携帯型ガス検知器関連

都市ガス業界及びLPGガス業界並びに鉄鋼業界向けの販売が好調に推移し、売上高は23億9千万円（前年同四半期比8.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間の財政状態について、総資産は、前連結会計年度に比べ8億1千1百万円増加して373億1千3百万円（前期末比2.2%増）となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金の減少6億5千6百万円、有形固定資産の減少1億2千1百万円があったものの、現金及び預金の増加10億8千7百万円、電子記録債権の増加4億8千7百万円によるものです。

負債は、前連結会計年度に比べ3億2千6百万円増加して88億2千8百万円（前期末比3.8%増）となりました。

これは主に、未払法人税等の減少1億1千6百万円、長期借入金の減少1億5百万円があったものの、電子記録債務の増加4億5百万円、賞与引当金の増加1億7百万円によるものです。

純資産は、前連結会計年度に比べ4億8千5百万円増加して284億8千4百万円（前期末比1.7%増）となりました。

これは主に、利益剰余金の増加3億2千3百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億1千1百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、72.4%（前期末比0.5%減）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、財務活動において減少したものの、営業活動及び投資活動において増加し、前連結会計年度末に比べ10億8千8百万円増加して98億4千万円(12.4%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、15億1百万円(前年同四半期比90.1%増)となりました。

これは主に、法人税等の支払額4億4千1百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益10億9千万円及び仕入債務の増加4億6千3百万円、減価償却費4億5千5百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、3千7百万円(前年同四半期は27億1千5百万円の資金流出)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出2億6千1百万円があったものの、投資有価証券の売却による収入3億3千1百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果流出した資金は、4億4千1百万円(前年同四半期は11億5千万円の資金流入)となりました。

これは主に、配当金の支払いによる支出2億9千5百万円及び長期借入金の返済による支出1億5百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月15日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,038,890	10,126,790
受取手形及び売掛金	6,266,897	5,610,620
電子記録債権	1,138,020	1,625,625
商品及び製品	1,720,097	1,783,583
仕掛品	1,465,281	1,494,475
原材料及び貯蔵品	1,914,768	2,008,919
繰延税金資産	298,077	314,192
その他	577,751	316,750
貸倒引当金	△96,462	△104,584
流動資産合計	22,323,323	23,176,374
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,585,984	2,523,258
機械装置及び運搬具(純額)	813,383	754,009
土地	3,149,257	3,149,257
建設仮勘定	159,354	153,978
その他(純額)	526,858	533,177
有形固定資産合計	7,234,838	7,113,681
無形固定資産		
のれん	1,920,198	1,852,823
ソフトウェア	297,120	226,983
ソフトウェア仮勘定	9,904	4,743
その他	36,159	36,108
無形固定資産合計	2,263,383	2,120,658
投資その他の資産		
投資有価証券	3,121,034	3,275,641
繰延税金資産	75,915	77,613
退職給付に係る資産	144,050	174,881
その他	1,341,871	1,377,399
貸倒引当金	△3,030	△2,930
投資その他の資産合計	4,679,842	4,902,604
固定資産合計	14,178,064	14,136,945
資産合計	36,501,388	37,313,319

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,657,127	1,715,963
電子記録債務	1,537,072	1,942,245
短期借入金	150,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	210,000	210,000
未払法人税等	498,757	382,476
賞与引当金	450,502	557,694
製品保証引当金	123,170	121,353
その他	1,206,561	1,124,527
流動負債合計	5,833,192	6,204,260
固定負債		
長期借入金	1,317,500	1,212,500
繰延税金負債	97,231	141,938
役員退職慰労引当金	272,690	280,165
退職給付に係る負債	973,069	981,597
その他	8,275	8,282
固定負債合計	2,668,767	2,624,483
負債合計	8,501,959	8,828,744
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,460,000	1,460,000
資本剰余金	933,171	933,171
利益剰余金	23,547,855	23,871,441
自己株式	△285,817	△285,817
株主資本合計	25,655,209	25,978,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	827,181	938,613
為替換算調整勘定	83,775	67,089
退職給付に係る調整累計額	27,768	24,664
その他の包括利益累計額合計	938,725	1,030,367
非支配株主持分	1,405,493	1,475,411
純資産合計	27,999,429	28,484,574
負債純資産合計	36,501,388	37,313,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	10,740,109	13,210,952
売上原価	6,095,457	7,581,240
売上総利益	4,644,651	5,629,712
販売費及び一般管理費	4,136,051	4,661,894
営業利益	508,599	967,818
営業外収益		
受取利息	11,537	4,666
受取配当金	37,528	38,955
持分法による投資利益	—	53,729
その他	40,057	33,723
営業外収益合計	89,123	131,075
営業外費用		
支払利息	1,678	2,877
為替差損	31,650	1,402
その他	6,198	6,105
営業外費用合計	39,527	10,386
経常利益	558,195	1,088,507
特別利益		
固定資産売却益	—	49
投資有価証券売却益	13,419	3,260
特別利益合計	13,419	3,309
特別損失		
固定資産除却損	52	909
特別損失合計	52	909
税金等調整前四半期純利益	571,562	1,090,907
法人税等	264,277	359,991
四半期純利益	307,284	730,915
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,552	110,686
親会社株主に帰属する四半期純利益	280,732	620,228

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	307,284	730,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,408	110,985
為替換算調整勘定	△126,994	△9,207
退職給付に係る調整額	△12,289	△3,103
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△7,471
その他の包括利益合計	△177,692	91,202
四半期包括利益	129,592	822,117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104,349	711,870
非支配株主に係る四半期包括利益	25,243	110,247

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	571,562	1,090,907
減価償却費	455,218	455,489
有形固定資産除売却損益(△は益)	52	860
投資有価証券売却損益(△は益)	△13,419	△3,260
のれん償却額	33,687	67,375
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,399	8,016
賞与引当金の増減額(△は減少)	156,936	107,192
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△2,115	△1,816
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△44,902	△26,773
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13,297	7,474
受取利息及び受取配当金	△49,065	△43,622
支払利息	1,678	2,877
持分法による投資損益(△は益)	—	△53,729
売上債権の増減額(△は増加)	1,009,859	167,510
たな卸資産の増減額(△は増加)	△117,575	△198,284
仕入債務の増減額(△は減少)	△723,110	463,507
その他	△379,606	△162,865
小計	907,097	1,880,860
利息及び配当金の受取額	41,416	64,770
利息の支払額	△2,028	△2,908
法人税等の支払額	△156,557	△441,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	789,928	1,501,361
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△278,391	△261,515
有形固定資産の売却による収入	—	49
無形固定資産の取得による支出	△47,965	△19,602
投資有価証券の取得による支出	△4,518	△5,093
投資有価証券の売却による収入	1,064,650	331,488
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△3,484,835	—
貸付金の回収による収入	3,112	5,663
その他	32,708	△13,590
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,715,240	37,398
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,500,000	—
長期借入金の返済による支出	△52,500	△105,000
子会社の所有する親会社株式の売却による収入	33	—
配当金の支払額	△296,479	△295,948
非支配株主への配当金の支払額	△480	△40,329
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,150,574	△441,277
現金及び現金同等物に係る換算差額	△108,072	△9,343
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△882,811	1,088,138
現金及び現金同等物の期首残高	8,876,606	8,751,946
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,993,795	9,840,085

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。